



MIHARU Ensemble

三春弦楽合奏団

一緒に楽しむ「おもちゃの交響曲」

2025年

3月9日日 開場 PM 1:30 開演 PM 2:00

場所 **三春交流館「まほらホール」**

全席自由 **2,000円**

高校生以下 **1,000円**

小学生以下 **無料** (保護者同伴をお願いします)

本コンサートは三春アンサンブル支援会会員の
会費により低料金に設定しております

チケット取り扱い窓口

・三春交流館まほら
TEL/0247-62-3837
休館日：毎週月曜日

電話にてのチケット予約は
三春アンサンブル支援会まで
TEL/030-6016-0218(井上)

Program

前半

- ディヴェルティメント ニ長調 K.136 全楽章 (モーツァルト)
- 「調和の靈感」第8番 RV522
2つヴァイオリンのための協奏曲 イ短調 全楽章 (ヴィヴァルディ)
ソロ・ヴァイオリン 田中 洋子・河野美紀子
- おもちゃの交響曲 全楽章 (アンゲラー)

後半

- おもちゃの交響曲 第1楽章 (アンゲラー)
お客様参加曲 一緒におもちゃを演奏してみよう
- サウンド・オブ・ミュージック メドレー
- 美しく青きドナウ (ヨハン・シュトラウス二世)
- プリンク・プレंक・プランク (ルロイ・アンダーソン)
- ザ・ワルツィング・キャット (踊る子猫) (ルロイ・アンダーソン)



2003年の春、三春町に本格的なコンサートホール「三春交流館まほら」が開館するのを機に「我が町に自前のオーケストラを作ろう」「若手音楽家の演奏を支援しよう」「学校での音楽教育を応援しよう」という有志の思いから実行委員会を立ち上げる。三春町内外100名を超える方々に会員としてご賛同いただき、三春アンサンブル支援会を設立し「三春弦楽四重奏」を結成。年2回～3回のコンサート及びスクールコンサートを実施。

15年間、支援会の主軸となり活動。三春町の音楽文化の発展に寄与する。2017年10月、オーケストラ結成に向けての第二弾として弦楽四重奏のメンバーに、新たにオーディションにより演奏技術は勿論のこと支援会の趣旨に賛同いただいた新メンバーを加え「三春弦楽合奏団」を結成。2018年3月にデビューコンサートを実施し好評を博す。三春アンサンブル支援会は会員の会費で演奏会を行うボランティア団体で、このような活動団体は県内唯一であり、多くの音楽関係者の方に注目されております。

1st. ヴァイオリン



田中 洋子



齋藤 恭太



増子 仁保



河野 美紀子



樋口 康子



松本 紘朗

ヴィオラ



佐藤 佳子



佐藤 睦浩

チェロ



井上 弘之



小枝 泉



河原田 潤

コントラバス

曲目の説明

●モーツァルト

ディヴェルティメント 二長調 K.136 全楽章

ディヴェルティメントは、モーツァルト16歳の年にザルツブルクで書かれています。いずれも弦楽合奏または弦楽四・五重奏のための曲です。

●ヴィヴァルディ

「調和の靈感」第8番 RV522

2つヴァイオリンのための協奏曲 イ短調 全楽章

ソロ・ヴァイオリン 田中 洋子・河野美紀子

2つのヴァイオリンのための協奏曲 イ短調の3楽章形式。

第1楽章はアレグロ。第2楽章は下属調であるニ短調でシチリアーナの旋律。第3楽章は活発な曲です。

●アンゲラー

おもちゃの交響曲 全楽章

おもちゃの交響曲 第1楽章

お客様参加曲 一緒におもちゃを演奏してみよう

おもちゃの交響曲はオーストリア、チロル地方出身の作曲家でベネディクト会の神父エドムント・アンゲラーが1770年頃に作曲した、三楽章からなる小交響曲で「こどもの交響曲」とも呼ばれています。

●サウンド・オブ・ミュージック メドレー

映画で使われている曲のメドレーです。聴いた事のある曲が多数ありますのでお楽しみください。

●ヨハン・シュトラウス二世

美しく青きドナウ

ヨハン・シュトラウス2世の「三大ワルツ」に数えられ、ウィenna・ワルツの代名詞ともいわれる作品です。

●ルロイ・アンダーソン

プリンク・プレנק・プランク

1951年に発表されたルロイ・アンダーソンの作品。作品曲名は「ボトン、コトン、パタン」といった物が落ちたり転がったりする音に由来しています。

●ルロイ・アンダーソン

ザ・ワルツィング・キャット(踊る子猫)

ネコの鳴き声を模倣したメロディーが愛らしい曲です。曲の終わりには犬に追いかけられて逃げ出してしまうという描写があります。